

令和5年度 第I期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 実習生も真面目に取り組め、とくに薬局機能として求められている薬局内での業務と在宅、健康支援、緊急避妊薬、学校薬剤師と地域連携薬局としての取り組みをすることができました。がんサロンでの経験者との対談などもあり、「病気であっても病人ではない」地域の方々の対話は深く考える場となったと思います。薬物乱用防止教室は、指導書、資料、事例の作成、講演を任せました。地域活動を計画立案し実践する力になると考えています。
- 昨年に続き2回目の受け入れだったので、流れがスムーズだった。昨年とは別の大学で動き出しが遅く当初戸惑った。学生のレベルも高く、やる気のある方だったので大きなトラブルなく終了することができて良かった。
- 学生が積極的で話もよく聞いてくれた為とても指導しやすかった。
- 今回の学生はとても一生懸命頑張っていて（他の学生も頑張ってますが今回特に）、一度話したことを吸収するのが早く、また自身で出来なかったことも改善方法を考え、次には活かす、賢い学生でやりやすかったです。教え甲斐がありました。
- 薬局として受け入れが3回目となり、ある程度全体の流れや計画、どの時期からどんなことを体験してもらう等にスタッフ全員が慣れてきていて、繁忙期でしたが比較的スムーズに進めることができました。実習生アンケートで、指導時間について「2」の評価でしたが、2か月半が短くてもっと長く実習していたかったとの意を聞いて、胸をなでおろしております。
- 今年の実習生は、とてもまじめで優しい性格でした。学生から聞いた話ですが、直前のプレ実習などの授業が少なかったようで最初は、実務の知識が乏しかったようにみえましたが、持ち前のまじめさや飲み込みのはやさからとてもスムーズに吸収してくれる学生さんでした。とても気が利き今後薬剤師として活躍を期待できぜひ一緒に働きたい学生さんでした。
- 質問を受ける中で、あやふやになっている点があることに自分でも気づき、学び直す良いきっかけとなることがあった。自分自身6年制卒で実習を受けており、その時は患者さんと直接対応するような機会が少なかったと感じたので、投薬や在宅医療、往診同行などを通じて臨床的な実習を行うことが出来たと思われる。
- 初めての实習受入で、不慣れな部分もあり、学生に伝えられたいことが伝わったかは実感が無い。ただ、大きな問題もなく実習を終えられたのでほっとしている。2名の実習生を受け入れたので、実習生同士コミュニケーションを取れたことはよかった。
- 久しぶりの実習生の受け入れでした。しっかりと話ができる学生だったので初日から服薬指導を行う事が出来て良かったです。大学からの連絡もしっかりしていて、問題なく11週を終える事ができました。
- 実習に対する姿勢も前向きで教える方もとてもやりやすかった。質問もわからないままにせずその場で対応してくれるのでとても感心した。学生に実際に業務体験していただくのは大変有意義。色々な職種、数々の薬局を実習、仕事を経験してもらうことで人生の勉強になると思います。

- 実習生が積極的かつ前向きな姿勢で実習に取り組んでいただいたので、具体的かつ実践的な研修が行えたと考えている。（座学ではなく実務中心の研修が行えた。）
- 終わってみればあっと言う間でしたが、前回に実習生を受け入れた時と状況が違って、どこまで実習を満足させられたかが少し不安に思ったところがありました。未だコロナの影響もある為そこが少し残念なところがありました。
- 1期空けての学生受け入れで、実習受け入れの契約書等の事前手続きがやや他の大学よりも面倒に感じましたが、なんとか滞りなく行うことができました。今回も関連書籍や他社の業務マニュアル等を参考にできるだけ最新の情報で指導にあたることを心がけました。行き届かない点も多かったかと思いますが、なんとか実習を終えることができたのも指導薬剤師だけでなくパート・正社員薬剤師に関係なく職員全体で学生に関わった結果だと思いません。今回も普段、意識することのない法令や届出事項、業務のひとつひとつを見直すことができ自分自身の薬局管理・薬剤師業務に対する勉強になりました。
- 初めて、2名同時に受け入れたが、2人とも、必要な知識・技能の習得に積極的に取り組んでおり、成長が見られました。また、コミュニケーション能力が高く、患者さんとの接し方にも適切な配慮ができ、実習もスムーズに行うことができました。
- 11週という短いようで長い期間、大切に育てられている御子息をお預かりすることは大変なことである。今回で2期目の指導となったが、指導不足の点もあろうと思う。薬局内のスタッフに支えられて乗りきれたと正直思う。

② 問題点と今後の課題

- 訪問看護などと連携しての実習を組み入れる予定でしたが、集合研修、また薬局内の実習も過密になり余裕がない日程になってしまいました。Ⅱ期はトライしてみます。
- 基幹薬局のスタッフの協力がスタッフによって消極的であった。年1回で受入協力しているが、その頻度でも不満が上がった。座学の部分をほとんど取り入れなかった。もう少し、座学を設けても良かったのか？
- Ⅰ期は祝日が多く、Ⅱ期と比べると実質的に1週間以上の実習の日数の差が出てしまいます。この点が実習生にとっての期間（指導時間）のもの足りなさにつながったかと思っております。
- 小規模薬局につき当薬局に実習生をサポートできる薬剤師が自身しかいない。会社との実習先への移動などのお金の使い方の自由性をいちいち許可をとらなければならず正直やりづらい、実務指導薬剤師自身に実習費の使い方を任せてよい方面に進んでほしい。実習生が来る手前で在宅患者さんが入院してしまい毎月の在宅訪問を他店の薬剤師さんに任せる状況になってしまった。
- 実習の後半になってくると、どうしても目新しさに欠け、良く言うと復習、悪く言うとまんねり化してしまう場面があったため、もう少しバラエティに富んだ実習ができれば良いと感じた。
- 当薬局ではOTCの取扱いが少ないので、その部分の取組。
- 代表的な8疾患のかたよりがどうしてもできてしまう事。座学にて対応はしましたが、実際に服薬指導を行ってもらいたかったです。今後どうすればかたよらないようになるか考え

ていきたいと思います。

- 実習生の満足度が判断できなかったので2～3回実習生にどんなことが満足か何が足りない（こんなことをしてみたい）などを聞けばよかった。
- 指導薬剤師が不在の時の対応。
- 受け入れる期にもよりますが、受け入れ薬局の実情に応じて対応出来る手厚さが変わってくるように思います。内科だと冬場、耳鼻科だと春・秋、皮膚科だと夏だと忙しくなる為難しいです。
- 同日に調剤業務を行いながら投薬業務も行うような体系で行いましたが、調剤の処理能力には個人差あり、かつ他科処方の内容の濃い処方箋調剤では、調剤に集中する必要があり、時間がかかり、投薬に行く機会を逃していたケースもありましたので、今後は、調剤と投薬を行う日を分けて行うようにして行きたいと思いました。OTC販売に関して今回も協力薬局に依頼しましたが、今後は少しでも自薬局で対応できる体制を整えて行きたい。
- 実習生が2人いたので、うちの調剤薬局では手狭だった。実習の最後のほうは、同じような処方箋の繰り返しになってしまった。地域活動が少なく、なかなか体験させるのが難しかった。
- 実習を通じての評価の方法が難しい。薬局の規模に応じて対応が迫られるケースも多く体験していただけるので、評価のポイントも多くなると思うが、現状の評価ポイントが満たされるよう模索していく。

③ 問題点・課題の改善点

- 大学は面談1回でした。これでよかったのかはわかりません。ただ今回の担当教員は週報に必ずこまめにコメントがあり、メールには対応は問題なかったです。
- 集合研修が学生にとっても好評でした。
- 甲府市の集合研修は、とても助かっています。カリキュラムで基幹薬局で出来ない部分のフォローは勿論、時々、学生のいない時間帯があることで休養（という言葉が正しいかわかりませんが）にもなり、頻度としてもとても良いです。スタッフの意識改善が必要。
- 日程的な問題は、ある程度仕方ないことかと考えております。実習前に説明会を設けてくださる大学、ほぼ1週間前まで先生や実習生からの連絡が全くない大学など、ある程度統一されていると、心づもりがしやすくて助かると思いました。
- 薬剤師会主催の外部実習開始時間を最寄りのバスや電車の到着時間などを考慮して遅刻も考慮して対応してほしい。
- 外部実習の評価表が届くのに数週間のタイムラグがあり、後半で行って頂いた実習の評価表が届いたのが実習終わりギリギリだったので、もう少し早めに頂けるとフィードバックしやすいと感じた。
- グループ外での実習。例えばOTCの取扱いが多いドラッグストアでの集合研修、地域の薬剤師会間で集合研修の頻度、質に差があるので、その門戸を県全体に広げて欲しい。

- 災害時における薬剤師の仕事を座学でしか行えなかった事です。薬剤師会の集合研修などで実際の体験談等があれば、お話頂く事はできますか？
- 大学の先生も実習レポートにコメントを書いてあげてほしい。実習生の不満足を聞き出しフィードバックして欲しい。11週にわたる各週の計画も、それぞれ薬局によって業務内容が違うので計画内容を統一するのは難しい。また、大学からあれこれ要望もなかったので実践しやすかった。
- 指導薬剤師が不在の場合でも他の勤務薬剤師や周りのスタッフが実習の対応をできるよう日ごろからの意識づけや情報共有が必要だと考えます。
- 薬局の実習では、特に外部研修をもう少し手厚くしてもらえると学生さんの交流も増えまし、経験的に豊かになるような気がします。
- 指導にあたり、最新の情報を持っての指導が必要と考え、「薬局実務実習指導の手引き2018版」参考して行おうと思いますが、他にお勧めの書籍等があれば、教えていただきたいです。自薬局で実習困難な内容は地域薬剤師会を通じて地域内で基本的には、対応できました。理想は一薬局で完結することですが、人員も不足する薬局が今後も増えてくる事が予想されます。地域での協力体制が必要不可欠です。
- 地域活動や病院薬剤師との薬薬連携などの分野が少なく感じる。他の協力薬局や、県・地域薬剤師会の研修で補えればありがたい。
- 評価システム、学校の実習担当者の対応などとてもよかったと感じます。

④ 協力薬局の感想・問題点と改善策

- 集合研修ですが、6年制実習が開始になった時から受け入れる薬局も変化があると思います。今回、感染対策もあったと思いますが、座学は必要ならばどの点が必要なのかをご検討ください。実習生の感想にありましたが、ご協力いただく先生方にはご苦労だと思いますが、漢方製剤も集合で座学ではなく漢方薬局の雰囲気や調剤機器などを見学、また吸入薬も実習生通しのロールプレイなど集合して研修することをご検討いただければ、なおさらに充実したものになると思います。行政の見学、検査センター、モバイルファーマシー見学（資料があまり十分ではなかったようですが）、この研修でしかできないことなので意義あることだと思います。集合研修では、いろいろな指導者にであうことができよかったと思います。
- 当方では経験することが難しい内容を実施して頂けるのでとても助かっています。本当にありがとうございました。
- グループ薬局での実習日も設け、基幹薬局で学べない疾患を網羅させました。自分的には良かったと思うが、学生が（移動も含め）どう思ったか？他店で指導してくれた薬剤師も趣向を凝らしてくれていた。集合研修で協力してくれた薬局、先生に関しては感謝しかありません。
- 同じグループ薬局の、特徴ある2店舗に協力していただきました。快く協力してくださり、指導及び日報へのコメント等も細かくていねいに対応していただき、実習生の満足度も高かったです。実務実習全体への問題点として、実習先の薬局により、門前医療機関の影響でどうしても偏りが出てしまう点、薬剤師が対人業務であることを最初から念頭に置けるよう、指導の項目に初日から投薬に関わることを設けるべきであろうとの意見をいただきました。

- 今年は特に協力薬局もなく自身の薬局で完結できた。
- 各外部実習をして頂いた先生方のおかげで、一薬局ではなかなか対応できないような実習をして頂いたので、非常にありがたかったです。
- 自薬局だけでは補い切れない点があるので、協力薬局がより多くあると助かる。
- 在宅医療を協力薬局にお願いしました。実習生の希望するような指導をして頂いたようで良かったです。その都度、担当して頂いた先生と電話でお話してきた事がよかったと思います。
- 門前薬局だったのだが、他の薬局や在宅業務、ドラッグストアなど通常業務だけでは学べないことを補填していただいた。1ヵ月のうち忙しい日などがわかっていて、そこに当てることができたので助かった。
- 今回も薬局製剤・漢方製剤・OTC販売など当薬局で実施不十分な内容を協力薬局の先生方に行っていただき大変感謝しております。今回も地域内での対応が難しく、他地域の薬局さんに協力をお願いしました。在宅など状況によっては、地域内での対応が難しくなることが考えられるため、今後も地域を越えた協力体制が必要に感じます。
- うちではできない分野の実習ができて、助かりました。県の集合研修も、普段ではかかわることができない、薬剤師の仕事に出会い、勉強になったと学生も言っていたので、もっと体験できればよいと思う。
- 必要な実習項目を担っていただいた薬局様より、当薬局では無菌調剤、施設での薬剤管理、窓口での服薬指導を行いました。実習態度も良好でとくに問題点はなかったです。協力薬局での実習は多様な薬局業務を学ぶ上で有意義だと思いますが、学生さんの負担にもなるため、スケジュールでの配慮と実習後のフィードバックが重要だと思います。

実習生アンケート

長期実務実習 第I期(令和5年2月20日～5月7日) 15施設17名

アンケート提出者:17名

病院実習 未:17 済:0

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
			3	14

未記入:

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
	1			16

未記入:

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

なし	あり	未記入
9	6	2

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた 1	2	中程度 3	4	合っていた 5
		3	5	9

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入	その他
8	9		

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
				17

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
		1	3	13

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立つ 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
				17

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

<あり> 6名

患者さんに合わせて、伺うべき質問を変えていた

投薬の話す内容(2)

薬の選択など

実際の処方せんからどんな病態か読み取ること、調剤等の実務

実習の方がより実践的で勉強になった

併用禁忌の薬が処方されている場合でも患者の状態や医師の意図により処方されることもある

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

<あり> 9名

<なし> 8名

薬局薬剤師 ⇒ 薬局薬剤師 企業 ⇒ 企業or薬局

未定 ⇒ 製薬 病院寄り ⇒ 薬局薬剤師に興味をもった

病院 ⇒ 検討中 病院 ⇒ 薬局

MR ⇒ MR 病院 ⇒ 病院・薬局・ドラッグストア

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きます。

・処方箋の受け取りから服薬指導までの流れを分かりやすく教えていただいた上で、薬のことや情報の得方等を学ばせていただきました。薬局内のみなさまがあたたく迎えてくださったおかげで、常に前向きな気持ちで実習をすることができました。患者さんとの信頼関係の築き方などのコミュニケーションスキルについても学ぶことができ、とてもよい経験になりました。

・良かった点に関しては、大学で学んできた薬理学の授業がとても生かされた。実践的に数多くの薬を覚えることができた。実際に患者さんの声を聞き、副作用の症状も確認することができた。悪かった点は、先発品の薬だと理解するのに時間がかかったため、大学の授業内でも取り扱ってほしかった。作用機序が現場ではあまり必要とされなく、症状や疾患名の方が重要だと学んだ。

・薬局だけでなく、在宅やOTC、行政など調剤だけではなく様々なお仕事を学ぶことができ良かったです。地域に根ざした薬剤師の業務を実習で体験させていただいたことで、多種多様な方々との関わり、連携について学ぶことがたくさんありました。

1つの薬局だけではなく、県庁や学校薬剤師についても実習することが出来て良かったです。

・学校薬剤師、行政等、薬局以外の体験をさせていただけた事がよかったですと思います。県内の薬学生が集まる機会があることで、各薬局の特徴を知る機会にもなりました。私は、先生の好意で他店舗で実習をさせていただくこともできました。山梨県内や各地域内で実習生の入れかえをするのもいいかと思えます。

・集合研修で他大学の学生と交流できる点が良かった。

・実務をたくさん経験させていただいたこと(注射、分包、投薬、在宅)集合研修、他の実習生と交流できたこと、他の店舗に行けたこと職場の雰囲気を感じられたこと。

・学校の授業で学んで内容を実習でより実践的に学ぶことができとても良い経験となった。

・実際に薬に触れて現場での考え方を学ぶことができた点、大学では適応しか学んでいなかったのも、なぜこの薬を選択したのかを学べるきっかけになりました。処方箋枚数が多いので様々な症例を学ぶことができた点。患者さんが多いので、混んでいる時間はやるのが限られてしまう点、2ヶ月半はとても充実してあつという間でした。

・実際に色々なことを体験させていただくことで、自分が分からなかったこと、知識の足りなかったところが浮上りになって勉強になりました。薬局にあるものを使えるだけ使って説明していただいたので、門前の処方以外の知識、薬局の現状について沢山学ぶことができました。研修より指導薬剤師の説明の方が分かりやすく、ためになったため個人的にあまり良くは思わないものが多いように感じた。

・実習を通じて、臨床現場で働く薬剤師にどのようなことができることが求められているのか分かりました。また、大学で学んできた知識ではまだまだあいまいな部分が多く、未熟でしたが、実習によりしっかりとした知識になったと思います。それは、指導して下さった指導薬剤師の先生をはじめとした多くの先生方のおかげです。とてもよい経験になりました。ありがとうございました。

・集合研修は薬局内で学びきれないことも学ぶことができたのでとても良い機会であった。しかし漢方製剤は、実際にどのように調製しているのかなどを見ることができなかったのが、座学だけではなく、実際に見て学びたかったと思いました。

・指導薬剤師をはじめ他の薬剤師、事務の方々の丁寧な指導、サポートもあってとても充実した実習だった。

・県庁や環境検査センターでの実習を行うことで、薬剤師の様々な働き方を知ることができて大変貴重な経験になりました。

・たくさんの施設に行くことができ、とても充実した実習でした。

・実践的な手技や服薬指導を沢山経験させて頂き、とても勉強になりました。手厚く指導して頂けて大変学びある実務実習を終えることができました。